

山口県の訪問看護事業所における看護職員の従事状況

調査年月	調査対象	送付数	回答数	回収率
令和元年7月	訪問看護事業所	138	124	89.9

1 看護職員の状況

(1) 現員数(平成30年4月1日現在) (単位:人)

区分	保健師	助産師	看護師	准看護師	計
常勤	13	0	393	36	442
非常勤	4	0	169	25	198

※ 看護職以外の現員数(平成30年4月1日現在) (単位:人)

区分	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	事務	その他	計
常勤	50	32	7	15	3	107
非常勤	27	21	15	33	3	99

(2) 現員数(平成31年3月31日現在) (単位:人)

区分	保健師	助産師	看護師	准看護師	計
常勤	13	0	390	35	438
非常勤	3	0	183	25	211

※ 看護職以外の現員数(平成31年3月31日現在) (単位:人)

区分	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	事務	その他	計
常勤	55	37	7	15	3	117
非常勤	30	23	13	35	4	105

2 平成30年度看護師等の採用状況 ※同一法人内での施設間異動は、採用に含みません。

(1) 看護師等の募集者数及び結果(非常勤含む) (単位:人)

職名	募集者数(a)	4月1日現在採用者数(b)				差引数(a)-(b)	募集者数(c)	1年間の状況(平成30年4月1日に年度途中の採用を含めたもの)採用者数(d)				採用率(%)
		新卒者	新入者	その他	新卒者			新入者	その他	差引数(c)-(d)		
											採用者数	
保健師	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
助産師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-1	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
看護師	79	2	12	8	53	117	0	28	26	29	75.2	
		2	2	0	0	0	0	1	24	9	0	
准看護師	11	0	4	1	6	16	0	1	7	2	87.5	
		0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	
計	91	4	18	10	59	134	1	60	43	30	77.6	

(2) 採用時の年齢(非常勤含む) (単位:人)

20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	計
0	7	18	44	20	15	104

(3) 前所属等 (単位:人)

前所属等	病院	診療所	訪問看護事業所	介護保険施設	市町	保健所	未就業	その他	計
人数	52	9	6	16	0	0	9	12	104

※「未就業」とは、入職前の1年間に就業経験のない者

3 看護師等の退職状況(平成30年4月1日～平成31年3月31日) ※同一法人内での施設間異動は含みません。

(1) 男女別退職者数 (単位:人)

女	男	計
87	12	99

※ 非常勤も計上

(2) 職種別退職者数(平成30年4月1日～平成31年3月31日) (単位:人)

区分	保健師	助産師	看護師	准看護師	計
常勤	1	0	49	7	57
非常勤	0	0	34	8	42
(再掲)新卒者	0	0	0	0	0

(5) 退職理由 (単位:人)

区分	定年・雇用契約の終了	雇用者側の都合	自己都合	計
20歳未満	0	0	0	0
20～29歳	0	0	5	5
30～39歳	0	1	19	20
40～49歳	2	1	25	28
50～59歳	3	1	19	23
60歳以上	5	0	18	23
(再掲)新卒者	0	0	0	0
計	10	3	86	99

(3) 退職時の勤務年数(非常勤含む) (単位:人)

1年未満	1～5年	6～10年	11～15年	16～20年	21年以上	計
37	43	10	4	2	3	99

(4) 退職時の年齢(非常勤含む) (単位:人)

20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	計
0	5	19	28	24	23	99

(6) 退職理由について「自己都合」があったときは、外的要因及び内的要因に回答

【外的要因】退職者自身の環境等の変化による理由

区分	① 結婚	② 出産・育児	③ 本人の病気	④ 家族の介護	⑤ 進学(看護関係)	⑥ 進学(看護以外)	⑦ 他施設に勤務		⑧ 他職種に転職	⑨ その他	計
							訪問看護ステーション	病院、施設、その他			
20歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20～29歳	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3	6
30～39歳	0	0	1	1	0	0	3	2	4	6	17
40～49歳	1	0	4	6	0	0	4	0	1	9	25
50～59歳	0	0	2	3	0	0	1	5	2	5	18
60歳以上	0	0	1	2	0	0	5	3	1	4	16
(再掲)新卒者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	1	0	8	12	0	0	14	11	9	27	82

【内的要因】退職者自身が抱える問題による理由 ※選択肢は下の表1

区分	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	計
20歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20～29歳	0	0	0	1	0	2	1	0	0	1	5
30～39歳	1	0	1	5	0	0	2	2	1	4	16
40～49歳	4	1	2	6	0	0	1	1	0	8	23
50～59歳	4	0	1	4	0	0	1	3	0	6	19
60歳以上	3	0	1	5	0	0	1	2	0	4	16
(再掲)新卒者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	12	1	5	21	0	2	6	8	1	23	79

<表1>

番号	内容	番号	内容	番号	内容
(1)	今以上の給与・昇級等を求めている	(5)	夜勤(夜間対応)を行うことが難しくなった	(9)	看護業務への興味・意欲を失った
(2)	看護教育・研修に満足していなかった	(6)	休暇について満足していなかった	(10)	その他(理由を記入)
(3)	自分が望むキャリアアップができなかった	(7)	人間関係に悩んでいた		
(4)	勤務時間の都合が合わなくなった	(8)	医療事故や責任の重さへの不安があった		